

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期の対応は準備段階で早期に話し合う機会を持ち同意を得る努力をすると同時に職員の看取り重度化の研修会の開催ができていない。	家族と親密に重度化や終末期の対応について話し合う機会を設定する。(9月頃) 職員の研修として年間学習計画の中で、終末期の学習を取り入れる。(11月頃)	年に1回家族と面会日を設定し家族に重度化や終末期の対応について同意を得る話し合いの場をもつ。(9月頃) 年1回学習会で終末期の学習を開催する。(11月頃)	8ヶ月
2	35	入居者の緊急避難について近隣の住民の協力が得られる体制がとられていない。	災害対策として1年に2回避難訓練を開催予定。(9月・2月) 2～3ヶ月に1回職員間での通報訓練を実施予定。	防火管理者と連携を図り、近隣・民生委員自治会長に案内ビラを作成配布。災害時の名簿作りなど作成。非常災害時避難訓練を年2回実施し協力体制をつくっていく。	8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。